

現在の沖縄の社会資本整備

凡 例			
高規格幹線道路	高速自動車国道	供用区間	
	一般国道自動車専用道路	供用区間	
	地域高規格道路	供用中	
導 水	ダ ム	完成	
	海岸事業	完成	
重要湾港		(コンテナ取扱量)	
国際物流ターミナル (供用中)	国際コンテナ	多目的ターミナル	
	ユニットターミナル (供用中)		
公園事業		国際旅客ターミナル (供用中)	
世界遺産登録		空港及び共用飛行場	

- ↑ 公営住宅整備事業(200戸以上)
- ↔ 国際定期航空路線(1991年現在) → (2001年現在)
- ↔ 外貿コンテナ定期船航路(2001年現在)
- ↔ 国内航路(2001年現在)
- 10 公共岸壁最大水深(m)
- 下水道事業(処理人口普及率)

主要都市人口

- 30万人以上の都市
- 10～30万人未満の都市

高度道路交通システム(ITS)
・ 道路交通情報通信システム(VICS)
・ 自動料金収受システム(ETC)
・ 道路関連情報の提供(インターネットや沖縄インフォステーション)
光ファイバー整備状況
・ 整備済 320km(82%)

